

# ゆきわり草

(公社)新潟県理学療法士会ニュース No.214

発行日 令和8年2月20日  
発行責任者 中山 裕子  
会員数 1,594名  
事務局  
公益社団法人 新潟県理学療法士会 事務局  
新潟市中央区南笹口1丁目1番38号  
コープオリンピア笹口303号  
電話 025-250-7660  
FAX 025-250-7661



## 年の初めに考えたこと

公益社団法人 新潟県理学療法士会

副会長 社会職能局長 藤澤 明彦

年の初めに、ふとしたことでリハビリテーションマインドという言葉が頭に浮かんだ。還暦を前にしてリハビリテーションや理学療法について自分なりに再確認したかったのだ。私が理学療法士になった40年程前はリハビリテーションという言葉や理学療法・理学療法士という言葉は世間ではほとんど知られていなかった。治療としての理学療法の歴史はヒポクラテスの時代に遡るとされるが、近代医療としてのリハビリテーションが始まってからまだ100年程度である。私はリハビリテーション学院の理学療法学科を卒業したにもかかわらず、「リハビリテーション」と「理学療法」がどのような関係にあるかを上手く説明できなかった。それからしばらくしてリハビリテーションマインドという言葉を目にした時に、目の前から霧が晴れるような心持ちになったことを今でもはっきりと覚えている。釈迦に説法であるがリハビリテーションマインドについて書いてあったものを紹介する。

- 1 できない部分ではなく、できる可能性を観る姿勢  
障害や病気による「制限」よりも、その人が持つ能力・強み・可能性に目を向ける。どうすればできるようになるかを「一緒」に考える。
- 2 その人の人生・役割・社会参加を大切にする視点  
リハビリの目的は「機能回復」だけでなく、その人らしい生活・役割・参加の再構築である。生活、家族、地域、仕事など、人生全体を見据える。
- 3 本人の主体性を尊重する姿勢  
やらせるのではなく、本人が選び、決め、取り組むことを支える。
- 4 多職種・地域と協同する姿勢  
医療・福祉・家族・地域がつながってこそ、本当のリハビリが成立する。「チームで支える」ことを前提にする。
- 5 継続的に支える視点  
退院・退所が終わりではなく、生活の場での支援・環境調整・社会参加の継続を重視する。

「その人の可能性を信じ、生活と人生の再構築を共にめざす姿勢」とまとめていた。

リハビリテーションマインドを持ち、知識や技術の体系である理学療法を駆使することで、目の前の患者さん、利用者さん、社会の課題を解決してゆくことが私たち理学療法士の使命なのだと改めて認識した年の始まりであった。

## 目次

	計 報	11
年の初めに考えたこと	佐藤成登志先生が	
リレーエッセイ	表彰を受けられました	12
職場紹介	事務局ニュース	13
2025年度新役員紹介	育児休業割引、シニア割引のご案内	14
学術局生涯学習部だより	結婚お祝い制度のお知らせ	14
2025年度 第4回理事会議事録	編集後記	14

## リレーエッセイ 1

### 「SUP!!」

長岡西病院 野村 真人

私の最近ハマっているものは「Stand Up Paddleboard」通称SUPです。SUPはサーフボードよりも大きく浮力の高いボードの上に立ち、パドルを漕いでクルージングしたり、波に乗ったり、ボード上でヨガなどが出来たりするマリナクティビティです。社会人になり働き出してから何か新しいスポーツを始めたいと思い、6月～9月のサマーシーズン限定ではありますが、寺泊などでSUPを楽しんでいます。

私が思うSUPの良さは2点あり、1つ目は日本海を歩いている感覚になる非日常感を味わえる点です。言葉で述べても伝わらないので是非SUPを体験して味わってみてください！2つ目は意外と体幹・下半身の筋力トレーニングになる点です。初めてSUPをした翌日の筋肉痛は今でも忘れられません。股関節内転筋から足趾屈筋群にかけて味わったことのない非日常的な筋肉痛を味わうことが出来ます。気になった方は是非SUPを始めていただき、非日常への没入感を味わってください。

次は長岡西病院平澤駿也先生、出番です。



## リレーエッセイ 2

### 「旅行」

医療法人 積発堂 富永草野クリニック 高山 風雅

私の家族が旅行好きで、小さい頃から県内・県外問わず日帰りや泊まりでの旅行によく行っていました。そこでは、知らない土地を歩いたり、出会った人と話したり、初めて目にするものや景色、その土地ならではの物を食べることで、そこにしかない感動に出会えるのが旅行の一番の魅力だと思います。

最近では、カメラを持って観光地に向かい、たくさんの写真を撮ります。その後は付近の食堂に入りその土地ならではの物を堪能します。その日の夜は旅館やホテルに宿泊するのも魅力ですが、キャンプが好きなのでキャンプ場に泊まるのがとても好きです。そして次の日には朝早く出発し、自宅へ向かいながら観光をして帰ってきます。



旅慣れているはずですが、帰ってくると毎回寂しい気持ちになります。だからこそ次の旅行が楽しみになり、また新たな出会いがあるのが旅行の魅力だと思います。

次回は、はやみ整形外科の浅野夢人さんに託します！

# LIFE CREATE

大 和 隆 紀

2024年3月に公的保険外サービスとして、事業を始めました。現在は新潟市を中心に訪問リハビリを提供しています。

皆さんは「退院させずに、リハビリを続けてあげたい」、介護保険下でのサービスにおいては「個別にもっと時間をかけて対応してあげたい」と感じながらも、切り上げなければならなかった経験はないでしょうか。私自身、病院や施設で働く中でそうした割り切れない思いや申し訳なさを感じてきました。

医療・介護保険制度は多くの人を支えてきた重要な仕組みです。一方で、すべてのケースに対して理想通りに対応できるわけではなく、制度上の制約の中で十分な介入が難しい場面があると思います。

そうした状況に直面するたび、本人や家族の希望通りにするためにどうしたら良いのか、他に選択肢はなかったのかと考えてきました。

「リハビリのことで困っている人をなくしたい」

現在取り組んでいる保険外リハビリは、制度を否定するものではなく、あくまでも補完的な選択肢の1つです。必要に応じて保険内リハビリに移行したり、併用したりしています。

保険外リハビリはまだまだ社会的に認知されているとはいえ、この形が絶対的な正解だとは考えていません。ただ、これまで支え続けることができなかつた方達、リーチすることができなかつた方達に対する私なりの応答として取り組んでいます。同じような葛藤を抱える方と、今後も意見を交わしていければと思います。



# 新潟県理学療法士会 新役員紹介

2025年度の役員を紹介いたします。

## 質問内容

- ① 氏名    ② 勤務先 (所属)    ③ 役職名    ④ メッセージ

※五十音順

### ① 近藤 公則 (こんどう ゆきのり)

- ② 悠遊健康村病院  
③ 就業支援部 部長  
④ 本年度より理事を拝命しました近藤公則と申します。数年間就業支援部の部員として活動し、今回副部長を経て部長となりました。



就業支援部では①管理者研修会の企画運営②オンラインでの会員交流会の開催③復職のための研修企画④会員へ法令紹介の検討を主要な活動とし、会員の方々へ役立つ情報の発信及び会員同士の情報共有の場を提供してきました。企画している私自身も様々な話を聞き、大変刺激を受けていますので、会員の方々からの参加をお待ちしております。

一言に就業を支援するといっても多岐にわたるため、他の活動はないか模索していく必要はあると考えます。今年度につきましては4つの活動を軸に、年代を問わず多くの方が興味を持ちまた役立つ内容を検討していけたらと思います。

私一人ではできませんので、部員の皆さんと一緒に就業支援部を盛り上げていき、職務を果たしていきたいと思っております。宜しくお願い致します。

### ① 金子 巧 (かねこ たくみ)

- ② 新潟リハビリテーション大学  
③ 広報部 部長  
④ 本年度より広報部部長および理事を拝命いたしました、金子と申します。



当部では現在、ホームページを通じた有益な情報提供に加え、機関誌「ゆきわり草」の年4回の発行、さらに LINE や Instagram といった SNS メディアの運用に注力しております。(ぜひ登録お願いします！)

特に、若手から中堅の先生方を中心に、時代に即したスピーディーかつ親しみやすい情報発信を強化しているところです。

広報の力で私たちの活動を社会へ届けていきたいと考えています。会員の皆様と共に歩む広報部を目指してまいります。

今後ともどうぞよろしく願いいたします。

### ① 大和 隆紀 (やまと たかのり)

- ② LIFE CREATE  
③ 財務部 副部長  
④ 本年度より理事を拝命した大和隆紀と申します。



働き方やキャリアの選択肢が広がる一方で、「このままでいいのだろうか」「将来も理学療法士として続けていけるのか」と不安を感じている方も多いのではないかと思います。

財務部は、会のさまざまな活動を支える「土

各種車椅子・座位保持装置・ベッド・コミュニケーションエイド  
福祉機器・介護用品・介護保険レンタル・住宅改修

**(株) G・T・B** (オーエックス新越)

〒956-0017 新潟県新潟市秋葉区あおば通2-28-27  
TEL 0250-25-2626 FAX 0250-25-7710  
<http://www.gtb-niigata.jp>

台」となる役割を担っています。会員の皆さまが安心して学び、自らの可能性を広げ、挑戦できる場をつくれるよう取り組んでいきます。限られた財源を大切にしながら、参加しやすく、意味のある研修や活動を支える「納得感のある運営」を心がけてまいります。

皆さまの将来に少しでも前向きな選択肢を増やせるよう、微力ながら取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

① 法山 徹  
(のりやま とおる)

② 上越地域

医療センター病院

③ 上越ブロック長

④ 本年度より上越ブロック

長を拝命したスキューバダイビングと登山が趣味の法山徹と申します。上越ブロックは上越市、糸魚川市、妙高市で構成されており、症例検討会、公益事業、地域支援事業などを企画、開催しております。ブロック部員は13名で様々な施設の方に活動していただいております。会員の皆様の“顔が分かる関係性構築”をミッションとして、上越ブロックの組織力の向上、前進に向けて取り組んでいきたいと思っております。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



横のつながりを一層強化し、実践に生かせる情報共有と学びの場づくりに努めてまいります。現場の声に丁寧に耳を傾け、会員の皆様が参加しやすく、明日からの活動に役立つ研修の企画に取り組んでまいりたいと考えております。微力ではございますが、関係各位と連携し、下越ブロック全体の活性化を図るとともに、事業の推進に尽力してまいりますので、ご指導ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

① 谷口 憲央  
(たにぐち のりお)

② 新潟市東区

社会福祉協議会

③ 新潟西ブロック長

④ この度、新潟西ブロック

長を拝命いたしました谷口憲央と申します。日頃よりブロック活動を支えてくださっている皆様に、まずは心より感謝申し上げます。新潟西ブロックは、新潟市中央区・西区・南区・西蒲区で構成されており、研修会や地域事業などの活動を通じて、所属を超えた顔の見える関係づくりや地域活動の活性化を図ることを目的としております。こうした取り組みの中で、専門職としての学びに加え、横のつながりが広がることが、理学療法士としての「やりがい」を感じる機会につながるものと考えております。私自身、話しやすさや参加しやすさを大切にしながら、皆様とともにブロックを育てていければと願っております。どうぞ気軽にお声がけください。今後ともよろしくお願いいたします。



① 長島 裕子  
(ながしま ゆうこ)

② 新潟リハビリテーション大学

③ 下越ブロック長

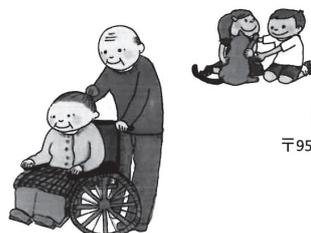
④ 本年度より下越ブロック

長を拝命いたしました、長島裕子と申します。2021年より地域包括ケアシステム推進部の部員として、また2022年からは下越ブロック事務局として活動に携わってまいりました。下越ブロックは、胎内地区、新発田・聖籠地区、阿賀野・五泉地区、村上・関川地区の4地区で構成されており、主な活動内容は、会員の皆様への情報発信、研修会および公益事業活動の企画・運営です。

本年度は、各地区の特色や課題を尊重しながら、



義肢・装具・車いす・インソール  
ご相談、ご用命は弊社にお任せください。



株式会社 田村義肢製作所

〒950-1151 新潟市中央区湖南21-11

TEL: (025) 281-0303

FAX: (025) 281-0339

田村義肢 検索

# 学術局生涯学習部だより

学術局長・生涯学習部部长 田 中 健

生涯学習部副部长 野 嶋 素 子

会員の皆さまにおかれましては、日頃より県士会活動へのご理解とご協力に誠に感謝申し上げます。学術局主催研修会は参加費無料で参加できますので、奮ってご参加ください。また、生涯学習制度が一部改訂されますので、各自ご確認ください。

## 重要！ 2025年度研修会費免除のお知らせ

2025年度公益社団法人新潟県理学療法士会第1回理事会において、当会学術局主催による研修会の参加費を無料にすることが決定しました。新潟県理学療法士会会員の皆様につきましては、本年度の研修会は無料（ただし、理学療法士講習会、第3回新潟県リハビリテーション専門職学術大会は除く）で参加いただけます。奮ってご参加いただきますよう、お願い申し上げます。（詳細は各研修会の案内をご確認ください）

## 重要！ 生涯学習制度の一部改訂について

2022年度に開始した現在の生涯学習制度は、2027年度までに段階的に見直しを図ることが協会より発表がありました。一部改訂に関する会員向けの情報公開は、日本理学療法士会ホームページにて2026年1月30日（金）から公開される予定です。大変重要な内容ですので、各自ご確認ください。また、この改訂に向けての県士会での対応は今後、メルマガ等にて報告させていただきます。

## 見直し内容 早見表（詳細は個別の案内参照）

変更内容 ※今回新規追加内容：色掛け部分	前期研修	後期研修	登録理学療法士更新	認定理学療法士新規	認定・専門理学療法士更新
講義内容(eラーニング)の見直し	●	●			●
E領域別研修(事例)の症例検討会において、主催団体に日本理学療法士協会を追加		●			
日本理学療法学会連合の会員団体主催の研修会等の受講を追加			●		●
同一カリキュラムコードにおける高いポイント数への上書き可能			●		
新しいカリキュラムコードの追加			●		
更新のための活動期間を変更			●		
更新時研修の受講費を無料に変更			●		
更新延長の要件の変更			●		
更新未了者に対する猶予措置の期間の変更			●		
更新未了者に対する猶予措置の追加要件の変更			●		
「日本理学療法学術研修大会への参加」について、対面とオンラインを併用したハイブリッド開催の場合は、オンライン参加(オンデマンドを含む)も可				●	

## 第31回新潟県理学療法学会 会期・会場が決まりました！

- 会 期：2026年12月19日（土）～20日（日）
- 会 場：朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター（〒950-0078 新潟県新潟市中央区万代島6-1）
- 大 会 長：平林 弦大（看護リハビリ新潟保健医療専門学校）
- 準備委員長：長谷川 諒（看護リハビリ新潟保健医療専門学校）

※会員皆様のご協力をどうぞ宜しくお願い致します。

### 2025年度新潟県理学療法士会主催研修会 予定

	研 修 会	テーマ／講師	日 程	会 場
3月	領域別研修 （予防）	「臨床でのサルコペニア・フレイルの 基礎と予防・介入」	3月21日（土）	新潟ユニゾンプラザ ・ Webハイブリッド 開催

### 2025年度臨床実習指導者講習会

	主 催	日 程
臨床実習指導者講習	新潟リハビリテーション大学	2月21日～22日

### ■ 感染予防・感染拡大防止への対応について

当士会主催の研修会実施に際して、感染症予防および感染拡大防止の対策として以下のように対応していきます。

#### <当士会の対策>

研修会に関わるスタッフは、日常における体調管理を徹底し、検温、手洗い、うがい、マスク着用等の感染予防を励行した上で対応をいたします。

#### <参加者へのお願い>

- 受付時に体温計測は実施しません。発熱、咳などの症状がある場合は、参加を控えていただきますようお願いいたします
- 参加時のマスク着用は各自の判断でお願いいたします
- 会場内には消毒液を設置しておりますのでご利用ください
- 受講中に体調の変化が認められた場合は、無理をせずに早めにスタッフへお申し出ください

## ■ 県士会主催WEB研修会への参加方法について（Zoom システム利用の場合）

- パソコンもしくはスマートフォンに、Zoomのアプリをインストール（無料）し、登録を済ませてください
  - Zoom の使用につきましては、各個人での責任をお願いいたします。接続中は多くの通信量（およそ90分で0.5GB）が必要です。Wi-Fi 環境をご確認の上ご利用ください。研修会にかかる通信料金については、県士会は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください
  - お申し込み後、申し込み時のメールアドレスへ参加に必要な URL、ID、パスワードをお知らせします。研修会によっては Zoom ミーティングの事前登録をお願いする場合がございます
  - 研修会開催日3日前になっても参加に必要な URL、ID、パスワードが届かない場合は、各研修会の問い合わせ先へご連絡ください
  - 研修会によっては Zoom ミーティングへの入室方法が異なる場合がございます。各研修会案内をご確認ください
  - 研修会時に出席確認を行う場合があります。県士会主催の研修会へ参加の際は、名前を「会員番号\_氏名（フルネーム）」でご登録ください
  - Zoom 画面の録画や録音、撮影は一切行わないようにお願いします
  - 不正行為が確認された場合は、受講を認めずポイント付与にならない場合があります
- ※メールアドレスの入力不備により参加できない事案が多く発生しております。登録の際はご注意ください

## ☆研修会ポイント認定について

遅刻や早退はポイント認定にならない場合がありますのでご注意ください。

参加確認として、協会会員アプリの二次元コードを使用する場合があります。協会会員アプリのインストールとログインできるようにご準備ください。

## ☆研修会申込み後のキャンセルについて

ご注意ください！ 研修会申込み後のキャンセルについては返金できません。

原則として参加承認後のキャンセルに伴う返金は出来ません。また、参加費の支払いをせずに欠席された場合でもご入金頂く場合がございます。あらかじめご了承ください。

お申し込みに際しては、よく検討した上でお申し込みくださいますようお願い致します。また、止むを得ず欠席の場合は、キャンセル用アドレスからご連絡頂きますと幸いに存じます。ご理解とご協力をお願い致します。

キャンセル専用アドレス：[pt.gakujutu@gmail.com](mailto:pt.gakujutu@gmail.com)

※研修会が天候等の事情でやむを得ず中止・延期となる場合は、メールにてご連絡をいたします。協会に登録してあるメールアドレスに送信いたしますので、メールアドレスの登録及び受信可能なアドレスであることを確認してください。また、県士会ホームページに情報掲載を行いますので、必ずご確認ください。

## ○生涯学習制度関連のお問い合わせ

桑名病院 田中 健 E-mail：takeshikenpt@gmail.com

## ○学術誌関連のお問い合わせ

新潟医療福祉大学 犬飼 康人 E-mail：inukai@nuhw.ac.jp

## ○学術局全体のお問い合わせ

桑名病院 田中 健 E-mail：takeshikenpt@gmail.com

2025年度  
公益社団法人 新潟県理学療法士会  
第4回理事会議事録

日 時 2025年12月13日（土） 13:00～16:10

場 所 新潟県理学療法士会事務局 web会議

出席者:

理事 中山裕子、郷貴大、田中健、藤澤明彦、  
高鳥真、田村友典、大和隆紀、金子巧、  
犬飼康人、大野智也、小島渉、近藤公則、  
柳保、小川恵一、飯田晋、山本典子、  
檜出敬介

監事 堀川武範、小林諭 菊入恵一

相談役 佐藤成登志

顧問 深川新市

ブロック長 法山徹、諏訪和彦、中俣和広、  
谷口憲央、高野義隆、本間宏彰

委員長 小野塚智紀、石井康朗

## I. 会長挨拶

## II. 議 題

### 1 報告事項

会長、副会長、各部局、各委員会より、事業報告及び今後の活動について資料をもとに説明がなされた。

<総務部>

第3回新潟県リハビリテーション専門職学会大会懇親会の申し込み状況を報告した。

<広報部>

広報部の各媒体に関して LINE は協会、士会、協議会に関しての内容を掲載する。Instagram に関しては、これ以外のものも掲載していく。

<公益事業部>

12月7日に十日町市で開催された市民公開講座は、ライブ配信は同時視聴で38名であった。会場参加者は約80名で、内容も好評であった。

<渉外部>

映画「僕が生きている、ふたつの世界」の新潟上映会（2026年4月25日開催予定）の宣伝活動協力を行う。

<表彰委員会>

11月21日佐藤成登志氏が令和7年度県知事賞を受賞された。

<学会準備委員会>

第3回新潟県リハビリテーション専門職学会大会の抄録が完成した。事前申し込みは308名であった。

<災害対策委員会>

12月8日の青森の地震に関して、JRAT の活動の報告はない。

<障がい児・者支援委員会>

教育委員会が外部専門家派遣事業に関して、学校の教諭に必要な頻度等の調査を行っている。

<入会促進委員会>

入会者の増加、休会者の減少、休会者の復会を目標としている。

協会や士会のシステムを使用して職員教育を行っている好事例を紹介。ブロック長を含め展開していく。

<その他>

中山会長より、10月31日に妙高市健康保険課に訪問した。産後ケアについて関わっていきたい旨をお伝えし、今年度、来年度は無料で関わっていく。他の自治体でも依頼があれば、対応を検討していく。

以上、報告事項は理事会にてすべて承認された。

### 2 2026年度事業計画骨子（案）

会長、副会長、各部局、各委員会より、2026年度事業計画骨子（案）について資料をもとに説明がなされた。

<総務部>

事務員の賃金の値上げを検討する。事務所の管理費が値上げ、修繕積立金が増えることが予測される。

<財務部>

例年通り。

<広報部>

ホームページの整備、SNS の整備および運用を拡大する。

<生涯学習部>

WEB研修を継続する。対面研修も企画する。

<学術誌部>

理学療法新潟を継続する。投稿規定、査読フローなどを見直す。

<地域包括ケアシステム推進部>

2026年度県学会でブースを設営する。推進リーダー導入研修の方法に変更予定があるため、対応する。新潟市フレイル事業は継続する。

<就労支援部>

他県の情報を収集し、管理者研修会、会員交流会などを計画する。

<公益事業部>

例年通り。

<渉外部>

新潟県理学療法士連盟の組織および事務局体制の整備の支援をする。

<スポーツ活動支援部>

認定スクールトレーナーの広報を行い、活動を支援する。

<ブロック事業部>

ブロック担当者会議の開催、各ブロック事業への参加協力、調整などをする。会員データ調査で協会のデータと差異がでるため、三役、事務局と管理方法について検討する。

<上越ブロック>

主要な事業について、部員を3つの班に分けて活動していく。

<中越北ブロック>

研修・症例検討などを1日にまとめ、研修大会のようなものを行い、会員が交流できる場を設けたい。

<中越南ブロック>

対面実技研修会を開催したい。理学療法の日イベントはブロック単独開催を検討する。

<新潟西ブロック>

管理者・部門代表者ネットワーク研修、地域住民向けのランニングイベントを開催する。

<新潟東ブロック>

症例共有座談会、地区長会の開催などをする。

<下越ブロック>

理学療法の日は対面開催をする。管理者研修会などをする。

<佐渡ブロック>

例年通り。管理者研修を開催する。

<表彰委員会>

各団体、県、協会からの候補者推薦依頼に対応する。県士会の永年表彰準備などをする。

<倫理委員会>

例年通り。

<学会準備委員会>

第31回新潟県理学療法学会大会（12月21日）を開催する。

<地域活動推進委員会>

新潟県地域包括ケア支援専門職協議会からの委託事業を継続する。

<災害対策委員会>

実働できる会員を増やす。

<障がい児・者支援委員会>

外部専門家派遣事業で派遣できる会員を育成する。登録のための対面研修会などを開催する。

<労働者就労支援委員会>

士会独自事業、産保センター支援事業を継続する。

<診療報酬・介護報酬委員会>

診療報酬改定、介護報酬臨時改定に対応する。

以上、2026年度事業計画骨子（案）は理事会にてすべて承認された。

### 3 協議事項

#### 1) 総務部 総会、懇親会の開催方法について

新人オリエンテーション研修会と総会を同日に行うことで、効率的な総会運営及び、新入会促進につなげたい。理事会にて承認された。次回理事会で予算案を提出する。

#### 2) 渉外部 新潟県理学療法士連盟 事務局の所在地の変更移転について

新潟県理学療法士連盟の事務局の所在地を新潟県理学療法士会の事務局と同じ場所に移転したい。他団体でも事務局の所在地が連盟と同じ場合がある。理事会にて承認された。

#### 3) スポーツ支援部 認定スクールトレーナーのチラシを用いた広報について

県士会事業であることがわかるように記載内容を一部変更する。理事会にて承認された。

#### 4) 障がい児・者支援委員会 外部専門家派遣事業の派遣料について

本年度は1回のみの実施となった。学校に予算がつけられておらず事業が進まない状況。事業の実績作りが必要のため、来年度は期間限定で派遣料を初回のみ無料にしたい。無料で行う件数の上

限を設定して、県内の各小学校等で派遣事業を行う。担当者には日当、交通費を支給する。他士会との協働についても検討していく。理事会にて承認された。

以上、協議事項は理事会にてすべて承認された。

#### 4 その他 財務部)

現在使用しているクレジットカードの更新時に審査が通らなかった。理由の詳細は不明。別のカード会社を検討している。

中山会長)

当士会監修のウオロクオリジナル体操の作成の

経緯を SAFE アワードに応募し、最終選考に残った。一般投票のお願いについて説明がなされた。

### Ⅲ. 連絡事項

次回、第5回理事会（拡大）は、2026年1月25日（日）9：00からとする。

以上

2025年12月13日作成

会長 中山 裕子  
監事 堀川 武範  
小林 諭  
菊入 恵一

## 訃 報

本会第6代会長を務められました、藤縄 理 先生が令和7年11月16日、急逝されました。享年72歳でございました。藤縄先生は、長年にわたり理学療法教育分野において後進の育成に大きな足跡を残され、特に徒手理学療法の普及、研究に尽力されました。また、会長在任中の平成9年10月には日本理学療法士協会第32回全国研修会の大会長を務められるなど、本会の発展においても多大なるご貢献を賜りました。

突然の訃報に接し、深い悲しみとともに、先生のご功績に心より敬意を表し哀悼の意を捧げます。なお、葬儀は家族葬で執り行われましたことを併せてお知らせいたします。会員各位におかれましては、ご遺族のお気持ちを尊重していただきますようお願い申し上げます。

会員を代表いたしまして、先生の安らかな眠りをお祈り申し上げます。

令和7年11月

(公社) 新潟県理学療法士会

会長 中山 裕子

**Hi!** 看護リハビリ新潟保健医療専門学校  
厚生労働大臣指定理学療法士養成施設・看護師養成所

〒950-0086 新潟市中央区花園 2-2-19  
TEL: 025-240-0003 FAX: 025-241-6655  
URL: <http://www.hi-college.ac.jp>

全てはお客様の笑顔のために



まごころ印刷の  
**株式会社タカヨシ**

■ 本社・工場  
〒950-0141 新潟市江南区龜田工業団地1丁目3-21  
TEL (025) 381-2000代

帳票

発送代行

ラベル・シール

WEB・デジタル

医療関係印刷物はタカヨシで <https://www.takayoshi.co.jp>

## 佐藤成登志先生が厚生労働大臣表彰を受けられました

令和7年10月10日、東京プリンスホテルにて開催された公益社団法人日本理学療法士協会創立60周年記念式典において、前新潟県理学療法士会会長（現相談役）佐藤成登志先生が「厚生労働大臣表彰」を受けられました。

佐藤先生は、平成15年より令和7年までの22年間の長きにわたり新潟県理学療法士会の理事を務められ、うち平成27年からの10年間は会長として会の発展にご尽力されました。在任中には、新潟県内の理学療法士会、作業療法士会、言語聴覚士会による「新潟県リハビリテーション専門職協議会」を設立され、初代協議会長を5年間務められました。日本理学療法士協会においても多数の役職を歴任され、県士会並びに協会の活動を通じて、我が国のリハビリテーション医療の発展に寄与されたことが高く評価されたものであり、会員一同、心よりお祝い申し上げます。



協会創立60周年記念式典にて

## 佐藤成登志先生が令和7年度知事表彰を受けられました

佐藤成登志先生は令和7年11月21日に新潟県庁講堂にて令和7年度新潟県知事表彰（保健衛生）を受けられました。永年にわたり新潟県理学療法士会を牽引し、県民の保健・医療・福祉の向上と発展に寄与したことが認められたものです。重ねてお祝い申し上げます。

（文責 表彰委員会 藤澤明彦）

# 事務局ニュース

## 1 会員の動き「2025年10月～2026年1月集計」

- 【新入会】 ・ 4件
- 【県内異動】 ・ 18件
- 【転入】 ・ 5件
- 【転出】 ・ 3件
- 【休会】 ・ 21件
- 【復会】 ・ 2件
- 【退会】 ・ 2件
- 【育児休業割引】 ・ 1件
- 【シニア割引】 ・ 0件
- 【施設名称変更】 ・ 0件
- 【施設住所変更】 ・ 1件

## 2 他士会関係

### ① ニュース（他県士会）

- 秋 田 県 第218号
- 茨 城 県 No. 189 No. 190
- 和歌山県 No. 106
- 兵 庫 県 vol. 208
- 北 海 道 No. 245
- 長 野 県 No. 91 No. 92
- 熊 本 県 第149号
- 静 岡 県 No. 212
- 広 島 県 No. 283
- 大 阪 府 第312号 第313号

### ② 学術誌・学会誌

北海道理学療法 第42巻 2025年

### ③ その他

- 令和6年度年報（新潟県健康づくり・スポーツ医学センター）
- 第14回杉浦地域医療振興賞・杉浦地域医療振興助成報告集2025.7（公益財団法人杉浦記念財団）
- 令和6年度新潟県フレイル克服プロジェクト事業実施報告書（公益財団法人新潟県健康づくり財団）

年報ひたちの令和6年度（茨城県理学療法士会）  
設立40周年記念誌（公益社団法人新潟県作業療法士会）  
JPTANEWS Vol. 357、Vol. 358（公益社団法人日本理学療法士協会）

## 3 異動・休会・復会・退会の手続きについて

異動（休退会含む）が生じ次第、速やかに協会マイページより、変更手続きをお願いいたします。

休退会、転出については、年会費の未納がある場合はお手続きが出来ません。納入確認後にお手続きをお願いします。

「育児休業割引」「シニア割引」「海外会員割引」もごございます。休退会手続きの前に、協会または県士会ホームページをご確認ください。

※マイページID、パスワード紛失の場合は日本理学療法士会 [TEL：03-6804-1421](tel:03-6804-1421) へお問い合わせください。

### <自宅会員へのお願い>

現在、施設に所属していて自宅会員で申請している方へお願いです。

所属施設でまとめて郵送物を受け取れますよう自宅から施設への変更手続きを協会マイページよりお願いいたします。

### [お問い合わせ]

〒950-0912 新潟市中央区南笹口1丁目1番38号  
コープオリンピア笹口303号  
公益社団法人 新潟県理学療法士会 事務局 宛  
TEL：025-250-7660 FAX：025-250-7661  
（電話対応は月曜～金曜の9：00～15：50）  
E-mail：jimukyoku@nipta.jp

## 育児休業割引、シニア割引のご案内

- (公社) 日本理学療法士協会、(公社) 新潟県理学療法士会の年会費には割引制度があります。
- 申請は協会マイページのメニュー>会員管理 > 会費割引申請 からお願い致します。
- 「海外会員」割引もごございます。
- 詳細は協会ホームページをご参照ください。

### 1. 育児休業割引

- ・【協会年会費・県士会会費(新潟)】割引後 ご請求額 合計 5,000円
- ・【対象】育児休業期間中に**割引申請を行った会員**(申請書類が必要です)
- ・【割引適用年度】申請年度の翌年度の年会費に適用
- ・育児休業を取得されていない方(退職している等)は対象外です

### 2. シニア割引

- ・【協会年会費・県士会会費(新潟)】割引後 ご請求額 合計 5,000円
- ・【対象】満65歳以上かつ会員歴25年以上の在会会員で**割引申請を行った会員**
- ・【割引適用年度】申請年度の翌年度の年会費より適用を開始し、以降自動継続です

## 【ご結婚された会員の皆様へお祝い贈呈のお知らせ】

県士会では会員のご結婚のお祝いを下記の要領で贈呈しています。

- お祝いとして3千円分のQUOカードをお贈りします。
- ご結婚された会員は専用 Google フォームから申請してください。
- 会員同士のご結婚の場合にはそれぞれに申請ができます。
- 2024年4月1日以降に婚姻届けを出された方が対象です。
- お祝いの贈呈は会員期間通算して1回です。

申請は下記 二次元コードを読み取り、専用 Google フォームに入力し送信してください。  
会員の福利厚生のための制度です。是非ご利用ください。

申請専用 Google フォームへの  
二次元コード



問い合わせ先：

新潟県理学療法士会総務部

E-mail : jimukyoku@nipta.jp

### 編集後記

新役員の先生方の抱負を掲載した今号はいかがでしたでしょうか。ご多忙の中執筆を快諾して下さった先生方に心より感謝申し上げます。今年度の発行は最後となりますが、次年度も会員の皆様を結ぶ会報誌となるよう努めてまいります。今後ともよろしく願いいたします。(新T)

ゆきわり草 No.214

編集責任者 金子 巧

問い合わせ先 新潟リハビリテーション大学  
〒958-0053 村上市上の山2-16  
TEL (0254) 56-8292  
FAX (0254) 56-8291  
E-mail : kaneko@nur.ac.jp